

# はほまい 歯舞地区マリンビジョンニュース

Vol.99  
特別号  
2023.8



歯舞地区マリンビジョン協議会事務局では、地域協働の取組みにより作られた『歯舞地区マリンビジョン計画(平成19年3月策定)』の行動計画について、個々の推進状況など、活動の様子について「歯舞地区マリンビジョンニュース」を発行して、地域の皆様方にお知らせしています。

発行・編集：歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

日頃より、歯舞地区マリンビジョン協議会に対し多大なるご理解・ご協力、ご声援をいただき誠にありがとうございます。

当マリンビジョン協議会は平成18年の発足当時から、地域の活性化を図るべく「最東端の海からのメッセージ」をキャッチフレーズに、水産物のブランド化(一部会一品運動)、地元催事の開催、水産教室、北方領土県民会議や旅行会社のツアー受入れ、漁民泊の受入れ等を実施してきました。また、これらの取り組みをSNS等で積極的に紹介したり、全国各地で講演会を開催するなどして、広く情報発信を続けてきました。

今年は、昨年完成した漁協新施設・人工地盤施設を活用して多くの見学や体験学習を受け入れ、コロナ禍で実施を見合わせていた渚泊も再開しました。活気あふれる漁村地域を目指し、これからも積極的に活動を続けていきたいと思っております。

今年前半の当協議会の活動を以下に一部ご紹介いたしますので、是非ご一読ください。

## 東海大学が歯舞組合訪問

2月2日(木)から4日(土)の3日間にわたり、東海大学静岡キャンパスから「水産業を活かした地域振興に資する取り組み」に基づき、学生と教員5名(教員は1名)が根室市に来根され、歯舞組合を訪れました。

今回は、新型コロナウイルスの影響により長らく中止をしていた宿泊体験やパノラマクルーズ等を実施し、満足していただける体験授業が実施できたと思っております。

これからも新型コロナウイルス対策に万全を期したうえで、全国の学生達へ「美味しい」「楽しい」学習体験を提供できるよう、頑張っていきます!



## 滋賀県中学生らが体験学習



3月27日(月)には滋賀県北方領土復帰促進少年少女北海道派遣事業に係る受入れ事業として、滋賀県の中学生より5名(外、引率2名)、根室市の中学生より5名(外、随同行1名)の受入れの他、3月30日(木)には、北海道教育大学釧路校より4名(外、随同行3名)の受入れをしました。

3月27日(月)の受入れは、市場見学スペースから鮮魚の運搬やセリの風景を見学してもらい、海業支援施設の見学や防災施設の見学、伊藤会計主任による高碕達之助先生の貝殻昆布民間協定に係る座学を行い、生徒の皆さんは興味深く授業を受けていました。

一方、3月30日(木)の教育大釧路校の受入れでは、昆布の荷受けを担当している販売課職員が昆布の授業を説明し、購買課職員が漁業者の扱う漁業資材について説明しました。

令和4年度の受入れは今回で最後となりますが、今後ともたくさんの学生を受入れし、少しでも楽しく学べる体験授業を開催していきます!



## 根室ロータリークラブ 施設見学

4月11日(火)、根室ロータリークラブの会員20名(他、事務局1名)が来所され、新施設の視察見学を開催しました。

ロータリークラブとは、根室市における各企業と団体の代表者の集まりであり、根室市の更なる発展に資すべく活動を続けている団体であります。

そのような栄えある団体の皆さんが当組合の施設見学にお越しいただけたことは、大変光栄であります。

今回の見学を経て、当組合で力を注いでいる「衛生管理機能の高度化」や「防災意識」、「水産物流通の効率化」や「都市漁村交流の更なる推進」について、見識を深めていただけたらと思います。



## 根室市教員が施設見学

4月25日(火) 歯舞組合にて、根室市内の学校へ新たに赴任される先生(31名・随行4名)の皆様の見学を受け入れました。

全国各地から根室市に来た新入教員の皆さんは、歯舞の新しく大きな組合事務所に驚いており、日本最東端の地で新しい知識と経験を学び得ていただきました。この見学会で得た知識と経験を、先生から生徒へ体験談として語り継いでいただけたらと思います。



## 日本一遅く咲く桜並木の整備事業

5月10日(水) 午前9時30分、今年で17年目を迎える「日本一遅く咲く桜並木」の整備を行いました。

今回は組合事務所アクセス道路沿いに成木3本を植樹しましたので、これまで植樹した165本の桜と合わせ、合計168本となりました。

歯舞地域は根室市内よりも気候が涼しいため、咲くまでに時間がかかることから、例年5月下旬に開花します。今年は昨年より1日早く可愛らしいお花を無事咲かせてくれました。

歯舞は潮風が強く、桜が育ちにくいと言われておりますが、多くの方々から寄贈していただいた大切な桜なので、専門家にアドバイスをいただきながら、毎年立派な桜が咲くようしっかりと整備していきたいと思っております。



今年は例年と違い、アクセス道路沿いに桜を植樹しましたが、無事に開花しました。



## 漁港清掃を実施

5月11日(木)、歯舞漁港内で春の一斉清掃を実施しました。歯舞漁港愛護会、歯舞漁協女性部や近隣の地区運営会、そして当組合職員が参加し、清掃作業を行いました。

こういった清掃作業については、2015年に国連サミットで採択された「SDGs(持続可能な開発目標)」の一つでもあり、港を綺麗にするというのはもちろんの事、ごみを海へ出さない等環境保全活動の一環となるため、とても重要な活動となります。

今後とも一人ひとりが環境保全に強く意識を持ち、「きれいな港づくり」を心掛けていきましょう。



今回もたくさんのごみが集まりました。「ごみゼロの港」を目指して今後も定期的に清掃活動を実施します!

## 歯舞学園 3・4 年生 地曳網体験学習

7月5日(水)、友知海岸において歯舞学園3・4年生の生徒33名(他、引率4名)が地曳網の体験学習を行いました。

この地曳網体験学習は、時化や新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり長らく中止となっておりましたが、今年は3年振りの開催となりました。

開催にあたり、地曳網の授業を引き受けていただいている志和昭則さんよりご挨拶を頂き、生徒の皆さん全員で網を引きました。

この経験を通して、地域の基幹産業である漁業についてたくさん学んでくれることを期待しています。



たくさんの魚が揚がりました!  
子供たちは夢中で魚を袋の中へ入れて、  
自宅へ持ち帰りました。

「よいしょ!」の掛け声で力を  
合わせて引っ張りました。

## 歯舞学園 1・2 年生 潮干狩り体験学習

7月18日(火)、トーサムポロ漁港にて歯舞学園1・2年生28名を対象とした潮干狩り体験学習が行われました。

開会式が終わると生徒たちは熊手とバケツを手に取り、すぐさまアサリを掘り始めました。

生徒たちからは大きいアサリや小さなサワガニを見つける度に歓声上がり、終始とても楽しそうな様子でした。

これからも歯舞学園さんと協力しながら、はぼまい学を通じ、生徒たちが水産業へより強く興味を持っていただける取り組みをしていきたいと思います。



箱いっぱいのアサリが集まりました。

## 北海道マリンビジョンコンテスト21表彰式

7月11日(火)、札幌市にて令和5年度北海道マリンビジョン21促進期成会の総会が開催され、北海道マリンビジョンコンテスト21の表彰式が行われました。

本コンテストは、北海道の各市町村地域にあるマリンビジョン協議会のうち、その年で最も活動的にマリンビジョン活動を実施している地域に対して表彰しており、歯舞地域は3期連続で最高位である最優良賞に選ばれました。

このような栄えある賞に選ばれたのも、関係者皆様のご協力を頂いた賜物と思います。

今後とも応援・ご助力のほどよろしくお願いいたします!



## 東京海洋大学 沿岸地域社会調査の受入れ

7月24日(月)から7月26日(水)の3日間、東京海洋大学の学生と先生16名による沿岸地域社会調査の受入れを行いました。東京海洋大学の皆さんを受入れするのは、新型コロナウイルス感染拡大の影響により長らく出来ておりませんでした。が、実に4年振りに受入れすることができました。

東京海洋大学は、前身が「農商務省水産講習所」であり、貝殻昆布操業に係る日口間民間協定の先駆者でもある、当地区の大恩人の高橋達之助先生の出身校であります。

今年は地域調査3度目の受入れとなり、前回同様、市場セリのほか、組合新施設の見学や北方領土学習、歯舞漁協の概況、歯舞地域の歴史及び漁業について講義をしました。

組合の食堂では豪華な晩御飯を食べていただき、最終日の3日目に施設見学をして今回の受入れを終了しました。

新型コロナウイルスによる規制が緩和され、従来通りの受入れが可能となってきておりますので、これからも沢山の学生が来てくれることを心からお待ちしております。

今回の現地調査の結果を活かし、漁民泊等の受入体制を改善して参りたいと考えておりますので、今後も歯舞地区マリンビジョン協議会の応援を宜しくお願いいたします！



## 東海大学が渚泊体験

8月1日(火)から8月4日(金)の日程で、東海大学静岡キャンパスの学生3名が地域振興に関する「相互研究事業に係る昆布漁業体験」を実施しました。

東海大学静岡キャンパスは、平成22年より根室市と「相互協力協定」を結んでおり、とても密接な関係にある大学であります。

今回は、当組合が計画している観光・滞在型の「渚泊体験事業」と東海大学が実施する就労型の「インターンシップ制度」を融合させて、地域課題(昆布丘廻り不足)解消の糸口を模索するため、「新たなインターンシップ制度」の構築と実現を目指した取り組みです。

コロナ規制が緩和されている今、学生の受入れが多くなってきておりますので、地方の学生が歯舞地域・地域住民と親密に触れ合えるよう、これからもたくさん受入れをしていきます！



昆布漁業  
体験中



# 大阪箕面自由学園高等学校 視察研修

8月1日(火)、2日(水)、4日(金)の3日間にわたり、大阪箕面自由学園高等学校がサマーキャンプ北方領土視察研修として組合に訪れました。

この受入れで対応した人数はなんと174名(引率等含む)!たくさんの学生の皆さんを受入れることができました。

今回はいつもの施設見学のみではなく、朝食も提供し、皆さん美味しそうな笑顔で食べておりました。

これだけの人数分の朝食を作って下さった食堂の三宅さん、いつもありがとうございます!

食事が終わった後は、歯舞で揚がっている魚の見学や、海業支援施設の見学、貝殻島昆布講話を行いました。

はるばる大阪から歯舞地区へ来ていただいた学生の皆さん、たくさんの学びを提供できたなら、我々も嬉しい限りです!



★当組合新施設のPR動画と、フェイスブックも是非チェックしてみてください。  
QRコードをスマートフォンで読み取りご覧ください。

## 歯舞漁業協同組合 新施設 PR 用動画



←新施設のPR動画を作成しました。左のQRコードをスマートフォンで読み取りください。



歯舞漁業協同組合

## 根室地域(歯舞地区) マリンビジョン協議会

歯舞漁業協同組合では、フェイスブックを活用したPR活動も行っております。まだご覧になった事のない方はぜひ下記QRコードをチェック!



←左記のQRコードをスマートフォンで読み取りください。

QRコードは(株)デンソーウェアの登録商標です。

### 編集・発行・お問い合わせ

- 編集・発行 歯舞地区マリンビジョン協議会
- お問い合わせ 歯舞漁業協同組合 総務部
- 電話 0153-28-2121 FAX: 0153-28-2320



## 編集・発行・お問い合わせ

- 編集・発行 歯舞地区マリンビジョン協議会事務局
- お問い合わせ 事務局 担当: 根室市水産経済部水産振興課水産振興担当
- 電話: 0153-23-6111 FAX: 0153-24-8692

